

広聴の取組状況について

広聴活動は、様々な取組を通じて「県民の声」を収集し、寄せられた意見・提言やアンケート調査の結果から、県民のニーズを的確に把握して、県政に反映することを目的に実施している。

1 取組の概要

(1) 知事への手紙

県民の皆様からのご意見をインターネット[専用フォーム、LINE]、FAX、郵送により受付し、県ホームページ「県民の声ひろば」にて主な意見とその回答を掲載

実績 R元年度:1,167件、R2年度:9,638件、R3年度:9,623件

(2) 「こんにちは！三日月です」

先進的な取組や特色のある活動を行っている団体等を知事が訪問し直接対話

実績 R元年度:12回(118人)、R2年度:6回(73人)、R3年度:2回(19人)

【令和3年度開催実績(対話団体)】

◎第77回:伊庭内湖の自然を守る会の皆さん

◎第78回:Fridays For Future Shigaと守山市立守山中学校の皆さん

(3) 県政世論調査

選挙人名簿より無作為抽出した満18歳以上の県内在住者3,000名を対象に、アンケート調査(郵送法・オンライン調査法の併用、無記名方式)を実施

有効回収実績 R元年度:50.3%、R2年度:56.1%、R3年度:50.6%

【各回の選定テーマ】

◎(R元)第52回:「障害福祉について」

◎(R2)第53回:「琵琶湖の保全および再生について」

◎(R3)第54回:「脱炭素社会づくりについて」

(4) 県政モニター

公募により選定された満15歳以上の県内在住者300名を県政モニターとして委嘱し、インターネットによるアンケート調査を実施するとともに、モニタートーク(県関係機関との意見交換)を年1～2回程度実施

実績 ◎モニターアンケート R3年度:27回 平均回収率:82.4%

◎モニタートーク R3年度:1回「これからの県立病院に求められる役割」

(5)しがwebアンケートプラス

アンケート実施会社に登録されている満18歳以上の県内在住者500名(県内向け)または1,000名(県外向け)を対象にインターネットによるアンケート調査を実施

実績 R2年度:8回(うち県外2回)、R3年度:7回(うち県外1回)

【令和3年度の主な実施調査】

◎県内調査

「マイボトルおよびプラスチック製品に関する調査」、「滋賀の水産物の認知度等に関する調査」
「サイクリングに関する意識調査」など

◎県外調査(京阪神圏、首都圏対象)

「滋賀の食材の認知度にかかる調査」

(6)LINEアンケート

県公式LINEに登録されている方(新型コロナ対策パーソナルサポート約150,000人、県公式36,000人)を対象にLINEアンケート調査を実施

実績 R2年度:1回、R3年度:10回

【令和3年度の主な実施調査】

◎大型連休の帰省等に関するアンケート <R3.4.12~14>

◎琵琶湖岸駐車場の閉鎖等に関するアンケート <R3.5.31~6.2>

◎まん延防止等重点措置およびワクチン接種に関するアンケート <R3.8.10~12> など

2 県政への反映例

(1)知事への手紙

新型コロナウイルス第1波において、湖岸の駐車場に県外ナンバーの車が多数押し寄せていることを懸念する県民の声が多数寄せられたことから、湖岸駐車場の閉鎖判断の材料とした。

(2)LINEアンケート

ゴールデンウィークや年末年始における帰省について、県民の意識調査を行い、知事の県民への呼びかけにおける判断の材料とした。

3 今後の取組

滋賀県広報戦略に基づき、様々な方法で幅広く県民の意見やニーズの的確な把握に努めるとともにこれら収集した県民の声を分析・可視化して県政に反映するほか、広く県民と共有していく。

【具体的な取組】

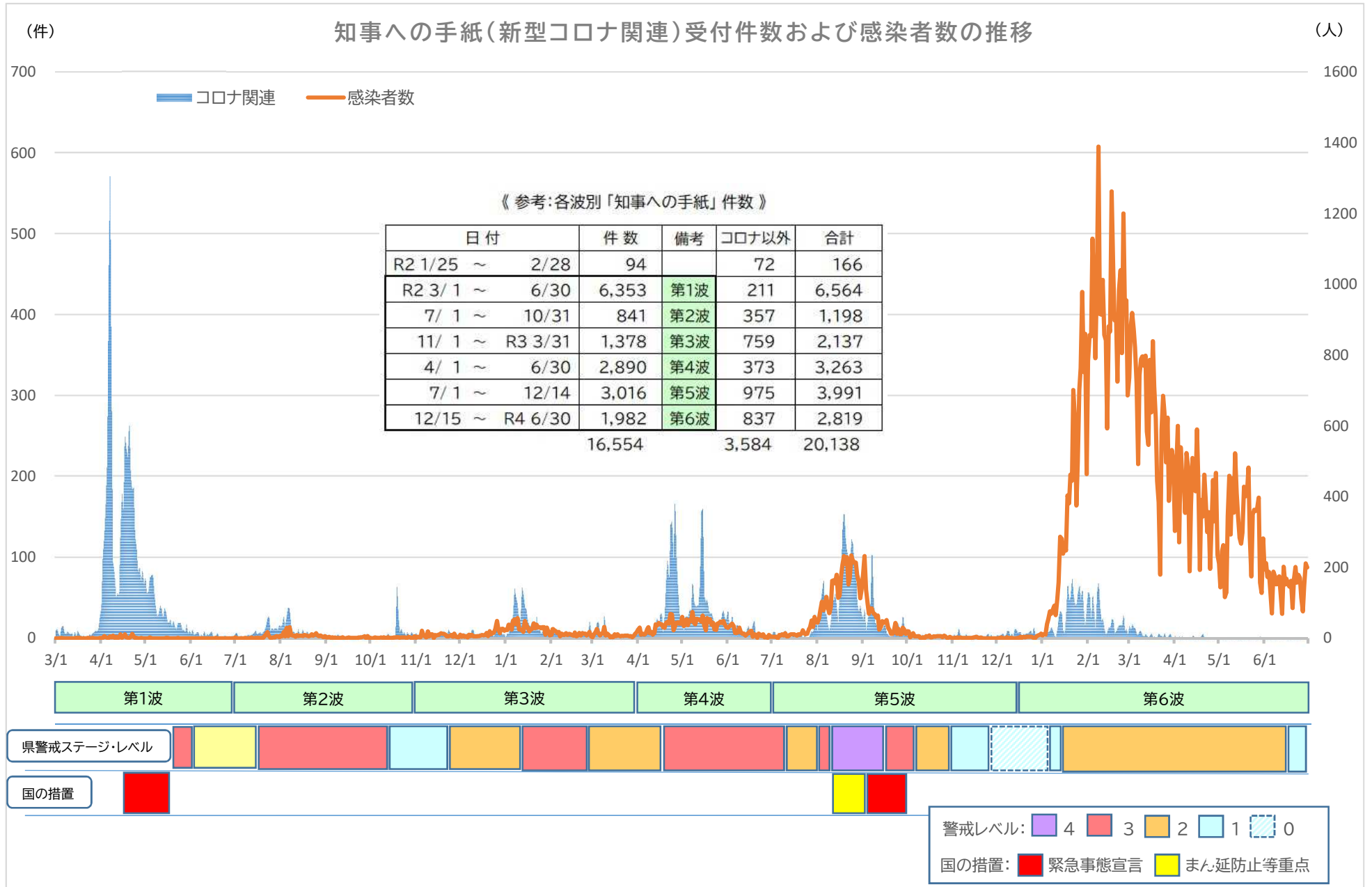
◎ホームページのリニューアルに併せ、県民との双方向のやりとり、応答性を確保

◎ビッグデータ等を活用して、県民の思いや行動傾向を分析・可視化

《参考》

○知事への手紙(新型コロナ関連)受付件数および感染者数の推移 *P3

○LINE「新型コロナ対策パーソナルサポート」によるアンケート調査の結果について *P4~



LINE「新型コロナ対策パーソナルサポート」によるアンケート調査の結果について

ワクチン追加接種に関する県民等の意識を把握するため、次のとおりアンケート調査を実施しましたので、その結果をお知らせします。

タイトル: ワクチン追加接種に関する意識調査

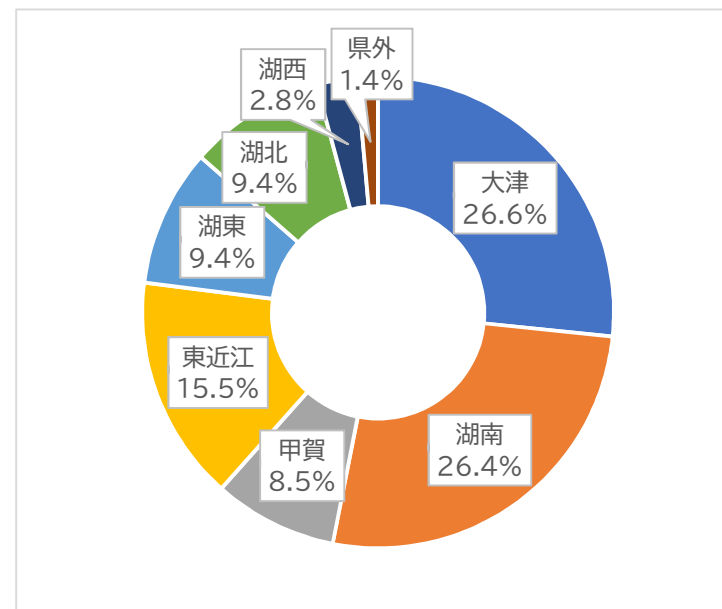
対象者: LINE「新型コロナ対策パーソナルサポート」友だち登録者(147,605人)

調査期間: 令和4年7月15日(金)～7月18日(月)

回答数: 14,349人

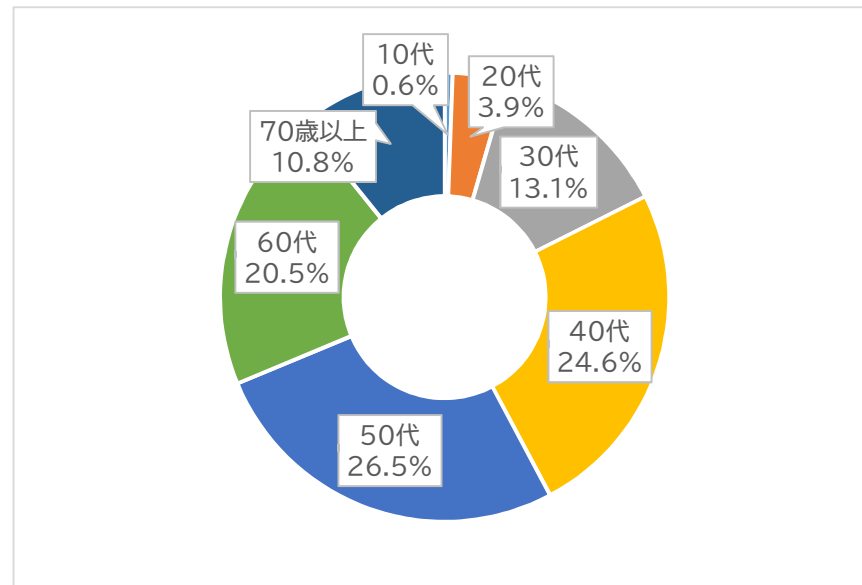
問1. お住まいの地域を選んでください。

居住地域	人数	%
大津(大津市)	3,823	26.6%
湖南(草津市、守山市、栗東市、野洲市)	3,794	26.4%
甲賀(甲賀市、湖南市)	1,218	8.5%
東近江(東近江市、近江八幡市、日野町、竜王町)	2,218	15.5%
湖東(彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町)	1,352	9.4%
湖北(米原市、長浜市)	1,342	9.4%
湖西(高島市)	398	2.8%
県外	204	1.4%
総計	14,349	100.0%



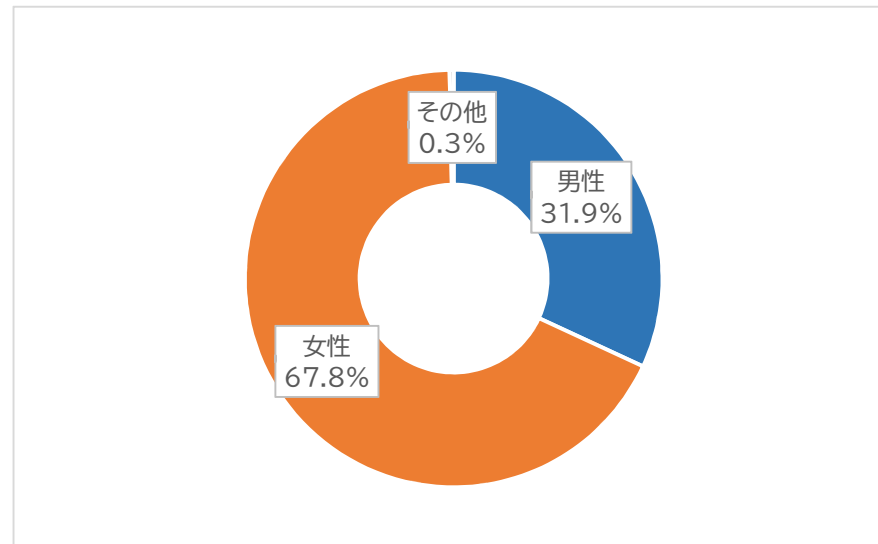
問2. あなたの年齢について教えてください。

年代	人数	%
10代	83	0.6%
20代	558	3.9%
30代	1,883	13.1%
40代	3,533	24.6%
50代	3,804	26.5%
60代	2,941	20.5%
70歳以上	1,547	10.8%
総計	14,349	100.0%

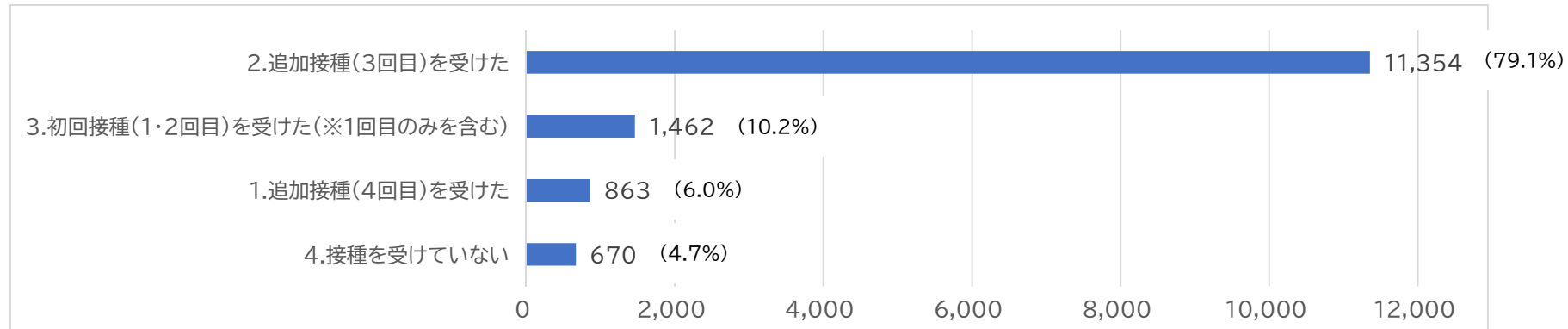


問3. あなたの性別について教えてください。

性別	人数	%
男性	4,580	31.9%
女性	9,725	67.8%
その他	44	0.3%
総計	14,349	100.0%

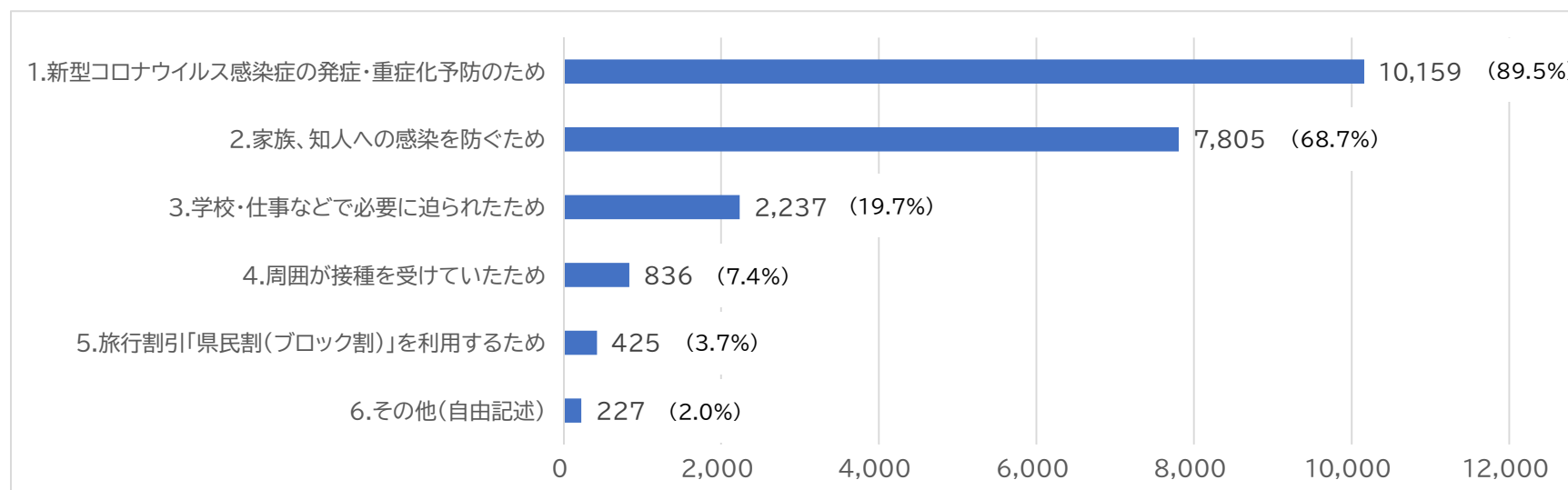


問4. あなたは新型コロナワクチン接種を受けましたか。次のうち、あてはまるものをお選びください。(回答はひとつだけ)



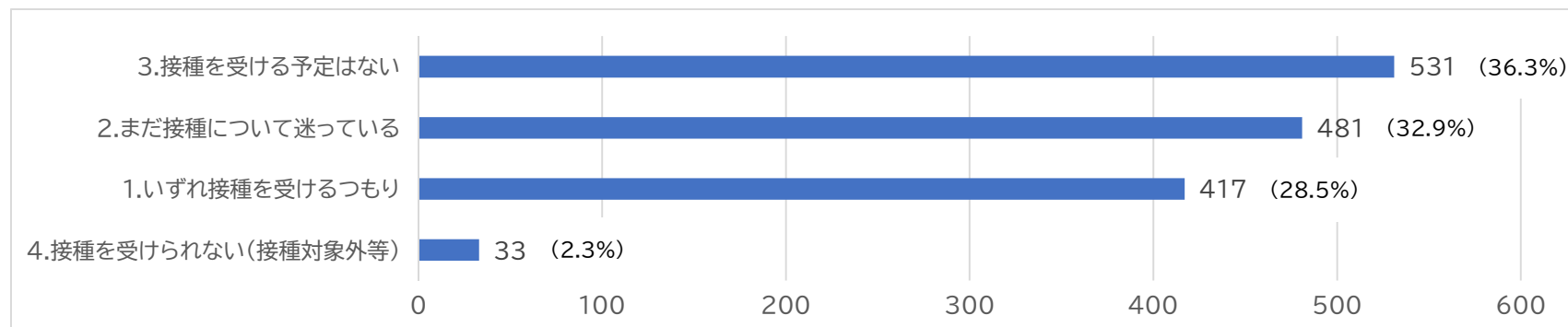
問5. 問4で「追加接種(3回目)を受けた」を選んだ方(11,354名)にお聞きします。

3回目接種を受けた理由について、次のうち、あてはまるものをお選びください。(回答はいくつでも)



※パーセントは回答者(11,354名)に占める割合

問6. 問4で「初回接種(1・2回目)を受けた方(※1回目のみを含む)」を選ばれた方(1,462名)にお聞きします。
3回目接種について、あなたのお考えをお聞かせください。(回答はひとつだけ)

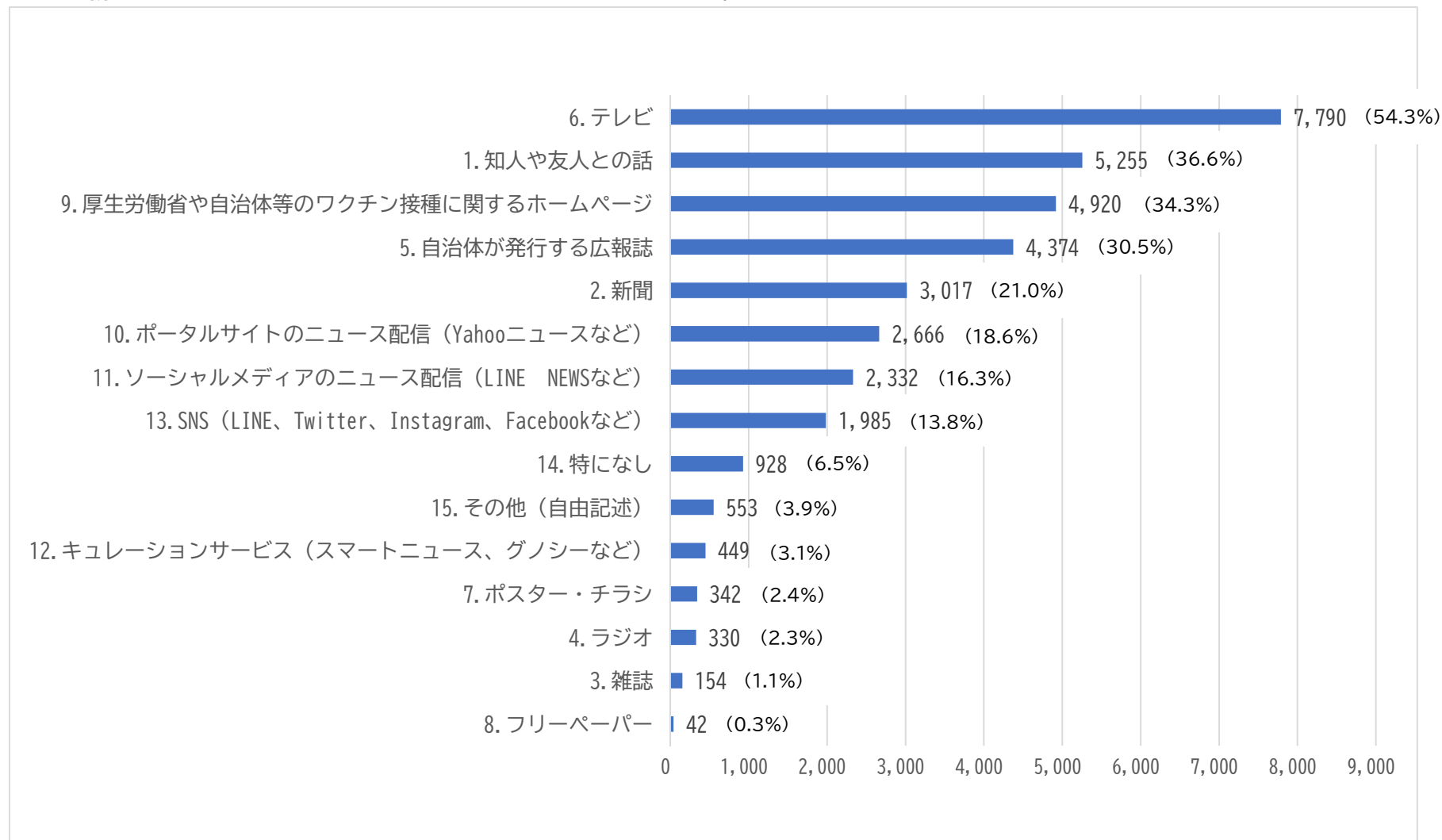


※パーセントは回答者(1,462名)に占める割合

問7. 問6の選択肢を選んだ理由をお聞かせください。(自由記述)
問6の回答とその選択肢を選んだ主な理由については、次のとおりです。

	主な理由	%	記述内容
3. 接種を受ける予定はない	副反応	41.2%	「2回目の副反応が酷かったため」、「副反応が怖い」
	ワクチンの効果	16.0%	「効果が期待できない」、「新たな株に効力が低い」
	メリット	9.2%	「接種するメリットが感じられない」、「デメリットの方が大きい」
2. まだ接種について迷っている	副反応	42.2%	「副反応が心配」「副反応への不安がある」
	ワクチンの効果	9.3%	「ワクチンの効果に疑問」、「効果が不透明」
	妊娠・授乳	2.7%	「妊婦で副反応が不安」「授乳中で赤ちゃんへの影響が不安だから」
1. いずれ接種を受けるつもり	スケジュール	17.7%	「仕事が忙しい」、「時間が合えば受けます」
	予約状況	10.0%	「既に予約済み」、「予約していてもうすぐ受けるから」
	感染者状況	8.15%	「感染者が増えてきたから」、「第7波が来たから」

問8. 新型コロナワクチン接種について、何から収集した情報を参考にしましたか。(回答はいくつでも)



※パーセントは回答者(14,349名)に占める割合

問9. その他、ワクチン追加接種に関するご意見がありましたら、お聞かせください。

回答者14,349名のうち、3,079名(21.4%)の方から回答をいただきました。ご意見の要約・可視化で用いた共起ネットワークグラフの結果は、次のとおりです。

